

みみよい



第 127 号

令和6年10月15日発行

佐賀県聴覚障害者
サポートセンターだより



みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日 9月23日手話言語の国際デー



嬉野橋 シーポルトの湯



唐津城



唐津市図書館



旧唐津銀行



太良町役場

手話
言語の
国際デー
9月23日



武雄市役所



唐津市役所



NHK 佐賀放送局



佐賀県庁



神崎市役所



メディカルセンター



江北町 ネイブル



江北町 みんなの公園

ブルーライトアップ

9月23日は世界ろう連盟（WFD）の設立日で、「手話言語の国際デー」とされています。この日は世界平和を象徴する青色にライトアップする運動が行われます。県内では佐賀県、佐賀市、神崎市、唐津市、武雄市、嬉野市、江北町、太良町で実施されました。撮影は聴協理事・青年部の皆さん。

役に立つ 新シリーズ【27】

第27回は補聴器の購入助成について。

補聴器の購入助成は？

補聴器を買う時に、補助金の有無を聞かれることがあります。身体障害者手帳（聴覚）を持っている人や学齢期の子どもには助成制度がありますが、軽度から中等度の難聴で手帳がない成人は全額自己負担となります。そのため、多くの人が補聴器の購入をためらっています。

新潟県では全市町村で達成。

近年、一部の自治体では身体障害者手帳を所持していない高齢者向けの補聴器に対する助成制度が始まっています。助成額は2～3万円で、片耳のみの助成が主流です。具体的には九州全体でも導入されている市町村は少なく、残念ながら佐賀県内の市町ではまだ実施されていません。一方、新潟県では全ての市町村で成人難聴者向けの補聴器購入費助成が実現しています。このような状況から、佐賀県耳鼻咽喉科医学会でもサポートセンターと共に市町への助成制度を働きかけています。また、佐賀県議会では今年6月定例会で「聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書」を全会一致で採択し、国等関係大臣へ意見書を提出されています。

難聴が原因でコミュニケーションに困難を感じることで、高齢者の社会参加を妨げ、認知症のリスクを増加させる可能性があります。WHOも2019年に難聴を認知症予防の重要な要素と位置付けています。コミュニケーション能力を維持・向上させることは、高齢者の生活の質を向上させ、地域社会への積極的な参加につながります。

手話通訳Ⅰ 修了式(9/22)



10月5日 総合開会式 48年ぶりの佐賀県開催

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会

10月5日～15日 10月26日～28日

すでに、会期前競技12競技・18種目が終了し、剣道、ヨット、新体操、で9個の金メダルを獲得し、佐賀県勢は男女総合成績（天皇杯）で4位の好成績をあげています。

10月5日の総合開会式に続き、陸上競技等がはじまり、続いて10月26日からパラスポーツ競技が行われ、本県選手団の活躍が期待されます。

聴覚障害者サポートセンターでは、情報保障サポーター（サガンティア）の養成を8年越しで取り組んできました。登録者は552名で、競技や案内所等での情報支援を行っています。



手話通訳と要約筆記がついた総合開会式

国スポ・全障スポの模様については次号に掲載します。

●巡回聴こえの相談（予約制）

11月19日(火) 10:00～15:00 鳥栖市役所 第4会議室

12月18日(水) 10:00～15:00 大町町 総合福祉保健センター

手話通訳Ⅱ 修了式(9/22)



編集後記：ようやく朝晩涼しくなりました。㊦

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12（佐賀商ビル4階）

TEL：0952-40-7700 FAX：0952-40-7705

メールアドレス：info@saga-mimisapo.jp

ホームページアドレス：http://saga-mimisapo.jp/

<開館時間>

9：30～18：00

<閉館日>

毎週月曜日、祝日